

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 令和7年度 第1回 重心・医ケア部会

開催日時 令和7年4月28日（月）14:30～16:00

参加者所属機関名等

長野県医療的ケア児等支援センター、北信総合病院、訪問看護ステーションなかの、東長野病院、新生病院、飯山養護学校、ゆきんこ園、かすたねっと、よろこび、未来工房つむぎ、カラーS' 中野、みらいく、北信保健福祉事務所福祉課・健康づくり支援課、中野市、飯山市、北信圏域障害者総合相談支援センター

会議事項

(1) 部会長・副部会長の承認

以下のとおり承認された。

- 部会長：飯山養護学校 重心・医ケア担当 河野智子 氏
- 副部会長：かすたねっと 児童発達支援管理責任者 野口果子 氏

(2) 自立支援協議会 組織図等の確認

- 北信地域障がい福祉自立支援協議会の構成と、第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画の関連について、事務局より説明。

(3) 令和7年度 活動計画の確認

- 部会全体の取り組み、3つのプロジェクト（地域連携PJ・地域課題PJ・親の会PJ）による課題検討および、年4回の部会開催予定について確認。

(4) 長野県医療的ケア児等支援センターより

- 令和6年度の振り返りと令和7年度の動向、センターの移転に伴う体制の変更等について説明。

(5) 各PJの課題検討

地域連携PJ

3月17日の県立こども病院との懇談会を振り返り、病院からは情報提供の目的や支援へのつなげ方を明確にするよう要請があった。地域側も支援体制や目的の具体化が必要と確認。今後は事例を用いた協議を進め、退院時ガイドブックを保護者視点で改訂する方針を示した。親の会と連携して意見を反映し、秋田県の事例も参考に、今年度中により実践的な内容へ改善する。次回PJで具体案を検討予定。

地域課題PJ

-災害時個別避難計画

中野市・飯山市では自助プランシートの作成・配布が進行中。今後は未参画町村にもヒアリングを行い、状況を把握する。

-生活介護事業所不足への対応

中野市で共生型サービスが新規開所し、既存事業所も医療的ケア児等の受け入れを開始。利用可能事業所は2か所に増加。ただし高齢者分野中心のため、継続的な施設支援が必要。医ケア児等コーディネーターを中心に支援し、必要に応じて本部会も関与する方針。

親の会 PJ

親の会の開催方針と課題整理を検討し、保護者の声を集約・共有し部会の検討につなげる役割と、課題へのフィードバックを行う循環の仕組みを持つ場であることを再確認した。昨年度同様、本年度も年 2 回開催の希望があり、業務負担に配慮しながら進める。昨年度の課題「災害時の対応」については、他圏域の事例を踏まえ今年度第 1 回で家族にフィードバック予定。第 1 回は 9 月 11 日または 12 日午前に開催予定で、会場は飯山市活性化センターまたは飯山養護学校を調整中。

(6) その他

- 共生型デイサービス「ながでんハートネット中野別館」の開設について情報共有